

環境影響評価項目の選定理由

▼環境影響評価項目の選定理由

環境影響評価の項目			環境影響評価を行う項目として 選定する理由	
環境要素の区分	影響要因の区分			
大気環境	大気質	硫黄酸化物 窒素酸化物 浮遊粒子状物質	施設の稼働 (排ガス)	施設の稼働（排ガスの排出）に伴って硫黄酸化物、窒素酸化物、浮遊粒子状物質が排出されることから、評価項目として選定します。
		窒素酸化物 粉じん等	資材等の搬出入	供用時の燃料等の搬出入に伴って運搬車両から窒素酸化物の排出や粉じん等が飛散することが考えられ、計画している主要な輸送経路沿いに住居等が存在することから、評価項目として選定します。
	騒音	騒音	建設機械の稼働	建設機械の稼働に伴って騒音が発生し、当該区域が騒音規制法の規制区域であることから、評価項目として選定します。
			施設の稼働 (機械等の稼働)	施設の稼働に伴って騒音が発生し、当該区域が騒音規制法の規制区域であることから、評価項目として選定します。
			資材等の搬出入	燃料等の搬出入に伴って運搬車両から騒音が発生し、計画している主要な輸送経路沿いに住居等が存在することから、評価項目として選定します。
	振動	振動	資材等の搬出入	燃料等の搬出入に伴って運搬車両から振動が発生し、計画している主要な輸送経路沿いに住居等が存在することから、評価項目として選定します。
水環境	水質	水の濁り	造成等の施工による一時的な影響	基礎掘削工事において、湧出してくる地下水を汲み上げて、側溝を経由して海域に排水することから、評価項目として選定します。
		水の汚れ 富栄養化	施設の稼働 (排水)	施設の稼働に伴って排水を海域に排出することから、評価項目として選定します。
		水温	施設の稼働 (温排水)	施設の稼働に伴い、タービン蒸気の冷却に使用した温排水を海域に排出することから、評価項目として選定します。
土壌	土壌汚染	造成等の施工による一時的な影響	土壌汚染対策法に基づく「形質変更時要届出区域」で土工時を行うことから、評価項目として選定します。	

▼環境影響評価項目の選定理由

環境影響評価の項目			環境影響評価を行う項目として選定する理由	
環境要素の区分		影響要因の区分		
動物	陸生動物	重要な種及び注目すべき生息地	造成等の施工による一時的な影響	造成工事等に伴い、事業実施区域及びその周辺に生息する重要な種及び注目すべき生息地に影響を及ぼすおそれがあることから、評価項目として選定します。
			地形改変及び施設の存在	施設構造物等の存在に伴い、事業実施区域及びその周辺に生息する重要な種及び注目すべき生息地に影響を及ぼすおそれがあることから、評価項目として選定します。
	海生動物	海域に生息する動物	施設の稼働(温排水)	タービン蒸気の冷却に使用した温排水の海域への排出に伴い、事業実施区域周辺の海域に生息する重要な種及び注目すべき生息地に影響を及ぼすおそれがあることから、評価項目として選定します。
植物	陸生植物	重要な種及び群落	造成等の施工による一時的な影響	造成工事等に伴い、事業実施区域及びその周辺に生育する重要な種及び群落に影響を及ぼすおそれがあることから、評価項目として選定します。
	海生植物	海域に生育する植物	施設の稼働(温排水)	タービン蒸気の冷却に使用した温排水の海域への排出に伴い、事業実施区域周辺の海域に生育する重要な種及び群落に影響を及ぼすおそれがあることから、評価項目として選定します。
生態系		地域を特徴づける生態系	造成等の施工による一時的な影響	事業実施区域が位置する響灘埋立地においては、チュウヒを上位性注目種とする生態系が確認されています。造成工事等に伴い、地域を特徴づける陸域の生態系に影響を及ぼすおそれがあることから、評価項目として選定します。
			地形改変及び施設の存在	施設構造物等の存在に伴い、チュウヒを上位性注目種とする陸域生態系に影響を及ぼすおそれがあることから、評価項目として選定します。
人と自然との触れ合い活動の場	主要な人と自然との触れ合い活動の場	地形改変及び施設の存在	施設構造物等の存在に伴い、事業実施区域の近傍にある響灘ビオトープの利用状況に影響を及ぼすおそれがあることから、評価項目として選定します。	
廃棄物等	産業廃棄物残土	造成等の施工による一時的な影響	造成工事に伴い建設廃棄物や残土が発生することから、評価項目として選定します。	
	産業廃棄物	廃棄物の発生	燃料の燃焼に伴い燃焼灰等が発生することから、評価項目として選定します。	
温室効果ガス等	二酸化炭素	施設の稼働(排ガス)	燃料の燃焼に伴い二酸化炭素を排出することから、評価項目として選定します。	